

平成30年11月瀬戸内市教育委員会 会議録

I. 開催日 平成30年11月21日(水)

II. 開会及び閉会 開会 13時30分
閉会 14時50分

III. 出席委員	教 育 長	東 南 信 行
	委 員	淵 本 晴 生
	委 員	片 山 工
	委 員	藤 本 里 絵

IV. 出席職員	教 育 次 長	藪 井 慎 吾
	参 与	嶋 田 学
	総務学務課長	山 本 正 樹
	社会教育課長	今 吉 崇 文
	中央公民館長	小 林 裕 治
	邑久学校給食調理場所長	森 山 光 晴
	総務学務課係長	安 井 明 子
	総務学務課主幹	山 本 三 千 代

V. 議事の内容

1. 開 会

2. 教育長報告について

東南教育長

●会議・行事関係

○総務学務課

- ・市幼稚園教育研究会(10/31)
- ・第2回教育支援委員会(11/13)
- ・小学校音楽発表会(11/7)

○社会教育課

- ・大賀島寺ご本尊開扉供養(11/17~11/18)

○公民館

- ・備前長船菊花展審査会(11/5)
- ・文化祭(長船地区)(11/10~11/11)
- ・備前長船菊花展表彰式(11/15)

- 市民図書館
 - ・能丸みつ子講演会（11/3）
 - ・イラストレーターしおたまこの世界（11/17～11/18）
- 刀剣博物館
 - ・こんぴらさんの名刀展（～11/25）
 - ・刀剣博物館の改修に伴う閉館（12/13～1/4）
- 美術館
 - ・まど・みちおのうちゅう（～12/9）
- 社会教育関係
 - ・市長杯空手道錬成大会（11/4）
 - ・市長杯スポーツ少年団ソフトボール大会（11/10）
- 国宝「山鳥毛」里帰りプロジェクト
 - ・市職員の研修（11/5）
 - ・第1回サポーター研修（11/10）
 - ・シンポジウム（11/17）
- その他
 - ・青少年健全育成推進大会（11/24）
 - ・夢二コンクール（12/2）

3. 前回会議録の承認

署名委員 片山 工 委員 藤本 里絵 委員

4. 議 事

東南教育長 議事進行

第60号議案 臨時職員採用等について

山本課長 （資料を基に説明）

全委員 <異議なし>

第61号議案 瀬戸内市公民館条例の一部改正について

小林館長 （資料を基に説明）

全委員 <異議なし>

東南教育長 非公開審議を開始することを宣する。
第 62 号議案 準要保護児童生徒の認定について
＜ 非公開 ＞

東南教育長 非公開審議を終了することを宣する。

第 63 号議案 備前長船刀剣博物館名誉館長設置要綱の制定について

今吉課長 (資料を基に説明)

淵本委員 この要綱については何か参考にしたものがあるのか。

今吉課長 他市のものを参考にした。

淵本委員 前回、片山善博さんが伊万里市図書館の名誉館長になられたという話を聞き、確かにそのような形で名誉館長になれる方は、他の美術館等でもたくさんおられる。片山さんのこれまでの活動内容から、名誉会長にふさわしいと判断されてなられているので、このようななられ方は誰もが納得されると思う。要綱は「多大なる貢献」という表現になっているが、他の所でもこのような表現をされているのですよね。確かに、費用を寄付されることは大変な事なので多大なる貢献に当たると思うが、今の話だと、例えば 500 万円寄付されても名誉館長にはならない。500 万円寄付された方も多大なる貢献をしていると思えるので、寄付の額で線が引かれてしまうというのは少し割り切れないところがある。そのあたりは少し表現を変えて、功績を称えるとかでもいいのではないかと思う。例えば、名誉館長という職名ではなく、ご貢献に対する感謝を示す賞など表現をそういったものにすれば、もっと多くの方に差し上げることができると思う。ただし、そういうことも考えられるということであって、これに反対するという訳ではない。

今吉課長 淵本委員がおっしゃられるとおり、貢献の面を寄付額の基準としてお金の部分だけで決定してしまうのは、日本人の感覚からしては微妙なところだと思う。片山さんの事例は貢献という意味で本当に納得できる。

クラウドファンディングを進めていくことが全国でも珍しいので、いろいろなご意見があると思う。ありがとうございます。

片山委員 金額は内規で決めて外部に出ることはないのか。

今吉課長 内規なのでそれはないと思われる。

片山委員 任期が 2 年間なのでその間に不始末はないと思うが、もし何かあった場合は辞退していただくといったことはどこかにあるのか。そのまま刀剣博物館の名誉館長という肩書を使われたらどうかと思う。

教育長 そのあたりの表現は要綱として入れるのがいいのか、内規として入れるのがいいのか。

片山委員 内規ぐらいでいいのではないかと思う。後々担当した人も何か判断基準がないと困ると思うので。

全委員 <異議なし>

第64号議案 平成30年度11月補正予算案について

山本課長 (資料を基に説明)

今吉課長 (資料を基に説明)

小林館長 (資料を基に説明)

森山所長 (資料を基に説明)

淵本委員 吉井川河川公園の撤去費用について、施設そのものを修復するようなことも必要なのか。

今吉課長 今のところはない。復旧作業を行う上で作業の妨げになる物を早急に撤去する必要がある。

淵本委員 利用は結構あったのか。

今吉課長 3団体くらいはあったが今は野球も使っていない。サッカーの団体が他の場所へ調整し変えてもらっている状況である。

淵本委員 別に支障はないのか。

今吉課長 支障はない。子どもの人数も減っているなので、それでやっていければなど思っている。

淵本委員 今後この施設は使用しなくなる可能性もあるのか。

今吉課長 今後、各種団体や関係部署との話し合いをした中でその可能性もある。

全委員 <異議なし>

5. その他

○山鳥毛里帰りプロジェクトのシンポジウムについて

○第1回プロジェクト会議の開催について

今吉課長 (資料を基に説明)

○その他

淵本委員 学校図書館司書の2名については、もう配置されたのか。

山本課長 募集はしているが今のところ応募がない。

淵本委員 来年度も予算はつけてもらえるのか。

山本課長 今年度と同じように、すべての学校に配置できるよう予算要求をする予定である。

淵本委員 学校図書館司書という職業に関心を持っている人は結構沢山いるのではないかと思うが、職業として希望する人が多くないのはなぜなのか。そ

のあたり嶋田参与はどのように考えておられるのか。

嶋田参与　なぜ募集があっても応募が少ないのかは、雇用条件であろうかと思う。また、学校図書館の司書は公共図書館の司書に比べてイメージしにくいということもあると思うし、一人で図書館運営を担わなければいけないということに対する不安も背景にはあるのではないかと考えている。だからこそ、学校図書館司書同士の学習会が非常に熱心に行われている。

淵本委員　確かに勤務条件はあまり良くないだろうなどは想像する。新聞でも時々非正規の学校図書館司書が多いと記事に出ている。勤務条件は市民図書館司書と変わらないのか。

嶋田参与　はい。

淵本委員　特に今、学校図書館司書の役割が重くなっているということを考えると、勤務条件を良くしていき、できれば正規職員として採用できるようにしていくことが、働いてみようかなという人を増やす根本的な改善ではないかと思う。そのあたりを瀬戸内市でも少しずつ考えてもらい、勤務条件が改善された中でもっと活躍していてもらいたいと思う。

6. 閉　　会　　（14時50分閉会）